

# Mizuho Daily Market Report

2024/9/30

## 為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	143.30	142.21	▲2.60	▲1.64
EUR	1.1131	1.1162	▲0.0015	+0.0000
AUD	0.6882	0.6903	+0.0007	+0.0096
SGD	1.2841	1.2810	▲0.0022	▲0.0095
CNY	7.0131	7.0111	+0.0000	▲0.0359
MYR	4.1247	4.1255	▲0.0203	▲0.0782
THB	32.43	32.40	▲0.15	▲0.65
IDR	15127	15125	▲41	▲25
PHP	56.05	56.10	+0.13	+0.42
INR	83.68	83.70	+0.06	+0.13
VND	24607	24606	▲16	+4

## 金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	3.751%	▲4.6 bp	+0.9 bp
日本(10年)	0.854%	+2.2 bp	+0.4 bp
ユーロ圏(10年)	2.133%	▲5.0 bp	▲7.5 bp
オーストラリア(5年)	3.569%	+2.4 bp	+3.3 bp
シンガポール(5年)	2.472%	+4.6 bp	+15.7 bp
中国(5年)	1.844%	+10.3 bp	+13.3 bp
マレーシア(5年)	3.514%	▲0.4 bp	+3.1 bp
タイ(5年)	2.221%	+0.7 bp	+5.1 bp
インドネシア(5年)	6.185%	▲2.2 bp	▲4.3 bp
フィリピン(5年)	5.496%	▲5.8 bp	▲4.7 bp
インド(5年)	6.679%	+1.5 bp	+0.2 bp
ベトナム(5年)	2.010%	▲1.0 bp	▲5.0 bp

## 株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOJ(米国)	42,313.00	+0.3%	+0.6%
N225(日本)	39,829.56	+2.3%	+5.6%
STOXX50(ユーロ圏)	5,067.45	+0.7%	+4.0%
ASX(オーストラリア)	4,555.44	+0.5%	+1.2%
FTSE(シンガポール)	3,573.36	▲0.2%	▲1.4%
SSEC(中国)	3,087.53	+2.9%	+12.8%
SENSEX(インド)	85,571.85	▲0.3%	+1.2%
JKSE(インドネシア)	7,696.92	▲0.6%	▲0.6%
KLSE(マレーシア)	1,660.09	▲0.7%	▲0.5%
PSE(フィリピン)	7,428.30	▲0.4%	+2.4%
SETI(タイ)	1,450.15	▲0.3%	▲0.1%
VNINDEX(ベトナム)	1,290.92	▲0.0%	+1.5%

## 商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	285.94	+0.5%	+1.3%
金	2,658.24	▲0.5%	+1.4%
原油(WTI)	68.18	+0.8%	▲5.2%
銅	9,846.53	▲1.0%	+5.4%

\*1週間前の終値と比較

## 【本日の予想レンジ】

USD/JPY	141.60	—	143.80
EUR/USD	1.0930	—	1.1250
AUD/USD	0.6870	—	0.6960
USD/SGD	1.2760	—	1.2830
USD/CNY	7.0070	—	7.0390
USD/INR	4.0900	—	4.1130
USD/THB	31.90	—	34.05
USD/IDR	15000	—	15250
USD/PHP	55.30	—	56.70
USD/VND	83.30	—	83.80
USD/VND	24,100	—	25,500

## 【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:  
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department  
Tel. 65-6805-4100

## 【為替】

アジア時間のドル円は145円台前半でオープン。総裁選の投票が行われ、追加利上げをけん制する発言をしていた高市氏優勢の報道が伝わり始めるとドル円は上値を迫る展開に、一時146円台半ばまで上昇したが、その後予想に反して石破氏当選が決まると143円台半ばまで急落。結局143円台後半で欧州に渡った。アジア通貨は全般的に堅調推移。中国の景気対策に対する期待感を背景にアジア通貨が買われる展開となった。

海外市場のドル円は一時142円台後半まで急落した後、143円台前半でNYオープン。NY朝方に発表された米8月個人支出(前月比)や、米8月コアPCE価格指数(前月比)が共に予想を下回った事を受け、市場はドル売りで反応し、142円台半ばまで下落。続いて発表された米9月シカゴ大学消費者マインド指数(確報値)が予想を上回ると、一時143円ちよど付近まで買い戻されるも、長続きはせず再度142円台半ばまで反落。NY午後は米金利が低水準で推移する展開が重しとなり、終盤にかけては142円台前半まで続落しクロスした。

## 【金利】

米金利は低下。金曜日に発表された米8月コアPCE価格指数(前月比)においてインフレの鈍化が確認されたことで全般的に金利は低下。米10年債利回りは前日比▲4.6bpの3.751%でクロスした。

## 【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想。自民党総裁選の結果を受けた値動きは一旦は相応に消化されていると考えられるが、足元では米国においてインフレ鈍化を示す経済指標が続いていることで11月FOMCIにおける0.50%の利下げ観測が高まっていることを踏まえるとドル売り地合いが継続すると予想する。

## 【本日の予定】

(日本) 8月 住宅着工件数 / 住宅着工戸数  
(日本) 8月 小売売上高 / 百貨店・スーパー売上高  
(日本) 8月 鉱工業生産(速)  
(アジア) 2Q 中国 経常収支(確)  
(アジア) 8月 シンガポール 国外居住者預金・残高  
(アジア) 8月 タイ 国際収支  
(アジア) 8月 フィリピン 銀行貸出動向  
(アジア) 8月 豪 民間部門信用  
(アジア) 9月 中国 Caixin製造業PMI / CaixinPMIサービス業  
(アジア) 9月 中国 製造業PMI / 非製造業PMI  
(アジア) 9月 豪 コアインフレ住宅価格  
(米国) 9月 MNIシンゴPMI  
(米国) 9月 ダラス連銀製造業活動  
(米国) ハウエルFRB議長講演

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権は必ずしも銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。